

回覧

「捨てんし大分！」とは、燃やせるごみに混入している
リサイクル可能な紙類を救うための運動です。



捨てんし大分!

「捨てんし」は、大分弁で「捨てない」や、捨てない人「捨てんしい」、
捨てない市、捨てない紙の意味を込めています。

みなさんの身近にある紙類を「燃やせるごみ」として捨てていませんか？

令和6年 燃やせるごみ 組成調査結果

- 資源物の内訳
- ① 紙(雑誌など) 約4.1%
 - ② 資源プラ 約3.6%
 - ③ 資源化できる布 約1.0%
 - ④ その他資源物 約0.1%
- ※缶・びん・ペットボトルなど



紙(雑誌など)の内訳

- 新聞・雑誌・雑紙...約42%
- 紙箱.....約42%
- 段ボール.....約7%
- 紙パック.....約5%



「捨てんし大分！」推進隊長
ステンシ

令和6年度に家庭から排出された「燃やせるごみ」の中には、
正しく分別されたら資源となるものが約9%含まれていました。
その中で特に紙類が約4%も分別されずに含まれていました。



段ボール・包装紙・紙袋・
トイレットペーパーの芯など
はリサイクルできるよ！



「捨てんし大分！」を合言葉に、燃やせるごみに紛れてしまう
リサイクル可能な紙類を救う運動に、ぜひ参加してみませんか？

紙類の分別についてはこちら

(お問い合わせ) 大分市 ごみ減量推進課 TEL: 097-537-5687

本回覧物は、大分市ホームページにも掲載しています。

